

# 六日所史

通史編 第二卷 近世



目次

口絵

発刊のことば

はじめに

凡例

南魚沼市長

郷土史編さん委員長

井口一郎

今成卓而

第一章 村のすがたと村人のくらし

第一節 村のすがた

1 六日町地域の村 ..... 2

村の成立 村の構成要素

2 百姓と家 ..... 6

村の百姓 百姓株 百姓の印判 家と家族 家の存続

3	五人組と宗門改め	13
	五人組制度とその役割	
	五人組帳の作成	
	五人組の編制	
	キリシタン禁制と宗門改め	
	宗門改帳の作成	
4	村役人と村政	21
	庄屋の役割	
	組頭・百姓代の役割	
	村役人の交替	
	文書の管理と引継ぎ	
	村入用	
5	村決めと制裁	28
	さまざまな村決め	
	領主の法と村の法	
	盗みに対する村の対応	
第二節 村人の一生		
1	村の子どもと若者	32
	子どもの誕生と祝い	
	子どもの名前	
	子どもの病氣と死	
	子どもの遊び	
	子どもの教育	
	若者組	
2	村の女性	39
	女性の地位と役割	
	村明細帳にみる女性の仕事	
	女性の奉公	
3	結婚と離婚	41
	結婚の年齢	
	結婚の範囲	
	離婚と再婚	
4	老いと死	44
	村の老人	
	隠居	
	老人の扶養と介護	
	死と葬式	

第三節 村人のくらし

1 衣食住 ..... 48

衣類 食事 住まい

2 外の世界との接触 ..... 57

伊勢参宮の旅 各地への旅と脛巾脱ぎ 旅行費用 情報の入手と蔵書

3 雪と生活 ..... 65

六日町地域の雪 雪中の生活

第四節 災害とその対応

1 凶作と飢饉 ..... 67

延宝の飢饉 宝暦・天明の飢饉

2 風水害と疫病 ..... 69

洪水の被害 大風の被害 医療と疫病

第二章 近世の村と領主支配

第一節 堀氏から松平氏へ

1 慶長年間の検地と村の支配

堀秀治の入部と坂戸城主堀直奇

蔵王堂城主堀直奇

慶長三年の検地

田中村の場合

野中村の場合

越後一揆

76

2 高田藩松平光長の支配と村

松平光長の入封 年貢の徴収

巳の改め

85

第二節 新田村の成立と展開

1 六日町の新田村

魚野川の西側の新田

宇津野新田の成立

94

2 萩田主馬領の新田

99

第三節 天和検地と六日町組

1 幕府領の天和検地

年貢割付状の発行

天和検地の実施

泉村の検地帳

村々の検地帳

104

2 越後代官と六日町組の支配 ..... 115

越後代官と魚沼の役所 馬場新右衛門の支配

3 六日町組の割元 ..... 122

割元の役割 割元から大割元へ 井口騒動と大割元の交替

4 御蔵と年貢 ..... 128

幕府領の御蔵 六日町村の年貢割付け 欠ノ上村の年貢割付け 蔵納めと年貢米の輸送

#### 第四節 会津藩預り

1 預り所の支配と越訴 ..... 138

会津藩預り所 預り所の支配機構 大割元の復活 民情の不安定

2 年貢の定免制と金納 ..... 143

定免制 金納値段

#### 第五節 二度目の幕領と預り所

1 幕府代官の支配 ..... 147

会津藩預り所から幕府直支配へ 千種清右衛門の支配方針 代官の交替

2 宝暦の新田検地 ..... 150

越後屋の見立て 寛延の新田検地 宝暦の新田検地

3 預り所の再支配と大割元制の変動

支配機構の改革 大割元の復活 年貢金納の進展 寛政の改革と会津藩預り所

第三章 村人のなりわい

第一節 農業の展開

1 農業の営み

稲作の作業 畑作物の栽培 村明細帳にみる農業 労働力の確保 稲刈り帳にみる農家の営み

馬の飼育 地主と小作

2 新田の開発

荒れた田畑の再開発 新田の検地 新田の見立てと村の対応

3 用水の維持

村の用水 六日町村・小栗山村の用水 欠ノ上村・川窪村の用水 宇津野新田・青木新田の用水

五十沢川・三国川の用水 久白新田堰 用水路の入用普請 番水

4 土地と人の移動

永代売買と年季売り 質地の成立 小作人と農地の経営

## 第二節 山と川の利用

1	農業と山	197
	山野の利用	
	山の口と山の管理	
	下原新田の入会	
	山口村の入会山	
	小栗山村の山論	
	永松村の山論	
2	山の恵み	203
	熊取り	
	木呂	
	炭	
	木呂をめぐる問題	
	炭と材木	
3	山蠟と里蠟	208
4	川の漁	211
	役	
	初期の役	
	鮭役の新規納入	

## 第四章 六日町の交通

### 第一節 江戸と佐渡を結ぶ三国街道

1	三国街道の成立と役割	218
	三国街道と六日町宿	
2	宿場の構成と町割り	219
	六日町の町割り	
	五日町宿	



3	参勤交代の越後大名の宿場利用	226
	長岡藩主牧野氏の帰城	
	村松藩主の帰城	
	六日町宿の本陣	
4	遊行上人の通行	230
	明和九年の尊如上人	
	寛政五年の尊祐上人	
	文化十一年の一空上人	
	嘉永三年の一念上人	
	一空上人の布教と檀信徒	
5	宿場の負担の多い通行	238
	回国使・巡見使の通行	
	佐渡奉行の通行	
	新潟奉行の通行	
6	そのほかの通行	242
第二節 宿場の継ぎ立ての仕事		
1	宿場と伝馬役	246
	伝馬役の負担者	
2	大通行の継ぎ立てと助郷	247
	六日町宿の助郷	
	五日町宿の助郷	
3	問屋と荷宿	249
	問屋の仕事	
	荷宿の仕事	
	商荷の争奪	

### 第三節 宿場と宿泊の仕事

1 旅籠と木賃宿

六日町の旅籠と木賃宿

.....

252

2 継ぎ立てと助郷

六日町の継ぎ立てと助郷

.....

254

### 第四節 街道の維持と道普請

1 街道の修復整備

公用通行と街道整備

.....

255

2 六日町村の板橋修復と架替え

三国街道の六日町板橋

.....

256

### 第五節 六日町の船運

1 魚野川の船運と六日町河岸

魚野川の船運と六日町河岸

.....

258

川船を利用する人々

大門与兵衛の裁定

年貢米の川下げ

目次  
そのほかの川船輸送品

2	六日町船道の仕組み	261
	六日町船道の構成者	六日町の船道規定
3	船道の特権維持	267
	山中三宿の筏流し問題	塩沢組年貢米の川下げ問題
	小出嶋河岸の煮売茶屋一件	長岡荷問屋との抗争
	浦佐村との船方出入	
4	船道株	274
	六日町の船道株	
5	さまざまな船	275
	胴高船	御座船と供船ほか
	渡し船	そのほかの船
	東泉田ほかの渡し船組合	津郷船
第六節 年貢米の積み下げ		
1	積み下げの仕組み	282
	郡中船割りの協議	御蔵改め
	川下げ船の乗組員	長岡詰庄屋と新潟詰庄屋
	川下げの諸問題	
	芻米の補充	川下げ期日の変更
2	積み下げの費用	286
	川下げ費用の幕府負担分	村々の負担例
	川掘人足の費用負担	
3	難船と対策	288
	水難事故の例	魚沼郡年貢米の海難事故
	難船事故の弁米	

第五章 さまざまな職業と商い

第一節 縮布の生産と酒造

1	縮布の生産と流通	327
	青苧と白布	
	白布から縮布へ	
	縮布生産の広まり	
	縮布とくらし	
	七品運上	
	縮布の江戸商い	
2	六日町村の酒造	304
	初期の酒造	
	酒の運上	
	酒株の推移	
	酒造仲間の特権維持	
	酒蔵の新築	
	幕府の規制	
	商いの多様化	
	規制の撤廃と酒屋の増加	

第二節 六日町の職人

1	さまざまな職	321
	職人の役	
	六日町村の職人	
	建物の普請	
2	石屋	327
	高遠石工	
	石工の太郎兵衛	
	美佐嶋村の石橋	
	石の鳥居	

第三節 六日町の商業

1	六日町の商い	342
	六日町村の商人	
	春米屋と米相場	
	さまざまの商品	
2	商いのさまざま	346
	荷物の継ぎ送り	
	送り状にみる商品	
	手広い商い	
	相模屋の商い	
	店卸し	
3	六日町の日市	358
	六日町村の市	
	八幡市	
4	村の金融	360
	金銭の貸借	
	質屋の営み	
	頼母子講	
	為替	

第六章 村の教育・文化・宗教

第一節 教育と文化

1	村の教育	368
	寺子屋のはじまり	
	寺子屋の教科書	
	寺子屋の師匠と私塾	
2	村の文化	372

俳諧の概観  
俳諧の地方への広がり  
俳人の活躍  
献額  
短歌・漢詩・随筆

## 第二節 六日町の宗教

1 村の寺院と堂 ..... 382

  神社領の除地 朱印地 寺院の概況 檀那寺の役割 寺院の由緒 僧の交替と朱印状改め

  堂の概観 開帳

2 村の神社と修験 ..... 403

  神社の概観 修験と神職

3 村人の信仰 ..... 412

  村人の祈願 普請と寄進 無常講

4 旅の僧 ..... 421

  遊行上人を待つ人々 上人一行の評判 木喰上人の仏像

## 第七章 幕末の六日町

### 第一節 天保期の六日町

1 天保の飢饉 ..... 426

2	天保の改革と村	433
	飢饉の発生	
	うち続く凶作	
	飢人手当の拝借	
	天保改革と儉約令	
	儉約と禁令	
	騒動の動きと村	

第二節 村の変化

1	御蔵分割の動き	440
	蔵分けの動き	
	六日町御蔵の焼失	
	盛んに進む蔵分け	
2	清水新道開発の動き	444
	清水新道開発の計画	
	黒船来航と清水新道開発	

第三節 支配替えと村々

1	文久元年の最寄り替え	448
	最寄り替えの起り	
	江戸表における嘆願	
	最寄り替えの実施へ	
2	度重なる御用金と兵賦	454
	軍用の梵鐘供出	
	調達金の徴収	
	兵賦の徴収	
	世相の変化と村々	

主な参考・引用文献

執筆者一覧

462	主な参考・引用文献
468	執筆者一覧

郷土史編さん関係者名簿	469
資料所蔵者・協力者一覧	474
あとがき	
六日町史(近世)略年表	